

(様式1)



報道資料

令和5年1月12日

1 件名	中心商店街の店舗を美術館に見立てて巡るアート展覧会 「商店がはじめて美術館になってみた」																
2 日時	令和5年1月20日(金)～29日(日)																
3 場所	山口市中心商店街の各店舗																
4 内容	<p>本市中心商店街の店舗の一角をアート展示の会場として利用させていただき、やまぐち新進芸術家の作品を展示する展覧会を開催します。本事業は、山口情報芸術センター(YCAM)の持つ知見を中心市街地への来街のきっかけとする「アートでつなぐまちの活性化事業」として実施するものです。</p> <p>まちとアートを繋ぐ『やまぐちアートコミュニケータープログラム 2022：架空の学校「アルスコーレ」』のイベント「オープンスコーレ」として開催し、関連する企画や運営には、公募で集まった市民の方々がアートコミュニケーターとして参加しています。商店街の中の各店舗を小さな美術館に見立て作品を巡りつつ、店主とのなにげない会話などから様々なコミュニケーションが生まれることを期待しています。</p>																
	<table border="1"><thead><tr><th>参加作家</th><th>参加店舗：住所</th><th>営業時間：店休日</th></tr></thead><tbody><tr><td>小山 祐和</td><td>明治堂：山口市道場門前1-2-27</td><td>9:30～19:00・水曜</td></tr><tr><td>平川 和明</td><td>近江屋：山口市道場門前1-3-13</td><td>10:00～19:00・水曜</td></tr><tr><td>保手濱 拓</td><td>村上洋傘店：山口市道場門前1-2-25</td><td>10:00～18:00・水曜</td></tr><tr><td>松村 憲治</td><td>men's マエダ (前田洋服店)：山口市道場門前2-4-7</td><td>10:00～18:30・水曜</td></tr></tbody></table>		参加作家	参加店舗：住所	営業時間：店休日	小山 祐和	明治堂：山口市道場門前1-2-27	9:30～19:00・水曜	平川 和明	近江屋：山口市道場門前1-3-13	10:00～19:00・水曜	保手濱 拓	村上洋傘店：山口市道場門前1-2-25	10:00～18:00・水曜	松村 憲治	men's マエダ (前田洋服店)：山口市道場門前2-4-7	10:00～18:30・水曜
参加作家	参加店舗：住所	営業時間：店休日															
小山 祐和	明治堂：山口市道場門前1-2-27	9:30～19:00・水曜															
平川 和明	近江屋：山口市道場門前1-3-13	10:00～19:00・水曜															
保手濱 拓	村上洋傘店：山口市道場門前1-2-25	10:00～18:00・水曜															
松村 憲治	men's マエダ (前田洋服店)：山口市道場門前2-4-7	10:00～18:30・水曜															
	なお、1月22日(日)には、既にお知らせした別添資料「はじめての〇〇」も中心商店街を舞台に併せて開催されますので、ぜひ中心商店街にお越しく下さい。																
5 問い合わせ	○「アートでつなぐまちの活性化事業」について 中心市街地活性化推進室(担当：秋穂) Tel 083-934-2923 ○架空の学校「アルスコーレ」について 架空の学校『アルスコーレ』事務局(担当：山口、かねこ) Tel: 050-3150-8892 / hello@arschole.com																

オープンスクール掲示板

ディレクターズメッセージ

このオープンスクールは、無数の想像力とともに、どこかのドアを開けに行くためのプログラムです。ここで体験した「はじめて」で、あたらしい自分をたくりよせることができるとしたら、それは一体何でしょうか？日常の中の積極的な時間を使って、そのドアの先にある未来に何が生まれる可能性に触れることができれば嬉しいです。

三宅航太郎
(アルスコール・ディレクター/デザイナー)



- A | 旧ディスクボックス (山口市米屋町 2-4)
- B | 屋台 [道場前商店街]
- C | 山口市中心市街地エリア
※会場の詳細はウェブサイトでご確認ください。
- D | コトサイト (山口市中市町 3-3 山口井筒屋 2F)
- E | tog (山口市駅通り 1-4-16)



活動の様子
撮影: 塩見浩介

架空の学校「アルスコール」とは

「やまぐちアートコミュニケータープログラム 2022: 架空の学校『アルスコール』」は、山口市中心市街地活性化推進室と YCAM が協働して進める「アートでつなぐまちの活性化事業」の一環として実施されています。プログラム・ディレクターにデザイナーの三宅航太郎を迎え、プログラム全体とそれらが展開される「街」を架空の学校に見立て、山口市中心市街地での学びと交流の時間と空間を創出するプロジェクトです。現在、小学生から 70 代の幅広いメンバー 70 名がワークショップやイベントなど様々なかたちの企画を通して、それぞれの興味や関心、ベースに基づいて学び合っています。

参加にあたって



参加費: 無料
予約について: 予約不要のプログラムは当日会場に直接お越しください。予約優先のプログラムは、YCAM ウェブサイトより詳細をご確認のうえご予約をお願いします。

オープンスクール

お問い合わせ

山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media
〒753-0075 山口県山口市中国町 7-7
TEL: 083-901-2222
information@ycam.jp

主催: 山口市、公益財団法人山口市文化振興財団 後援: 山口市教育委員会
企画制作: 山口情報芸術センター [YCAM]、Twelve Inc.
技術協力: YCAM InterLab

事業名: 第 3 期 山口市中心市街地活性化基本計画 アートでつなぐまちの活性化事業

(関連企画) 2023年1月20日(金)~29日(日) *開催時間は各店舗の営業時間に準じます。

「商店がはじめて美術館になってみた」

参加作家: 小山祐和、平川和明、保手澤拓、松村寛治 参加店舗: 近江屋、men's マダ、村上洋傘店、明治堂



架空の学校「アルスコール」の オープンキャンパス

2023年
1/22(日)
開催

オープンスクール まるまる 「はじめての〇〇」



「アルス = 芸術・技術」+ 「スクール = 学校・遊戯・余暇」= アルスコール!

開催日: 2023年1月22日(日) 10:00-19:00 場所: 山口市中心市街地エリア

架空の学校「アルスコール」が開校して半年。これまで集まってきたメンバーたちと、まちを散策しながら作品をめぐる展覧会「やまぐちアートビュウ」の企画運営や、対話を通じて作品鑑賞を深める部活動、ゲストを招いた特別ワークショップの開催、みんなが集う拠点「tog」のリノベーション、メンバー自身がオリジナル企画イベントを立案し実現するなど、実に様々な活動がおこなってきました。今回そんな「アルスコール」の活動を、1日だけ社会へ広く試み「オープンスクールはじめての〇〇」を開催します。「はじめてやってみる」ことで出会う、新しい世界! 今日があなたにとって「はじめて〇〇」してみる日になるかもしれません。一緒にはじめての体験をしてみませんか。

はじめてってワクワク!ドキドキ!

HAJIMETETTE, WAKU WAKU! DOKI DOKI!

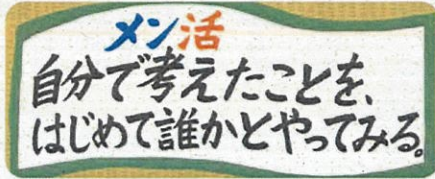
今回のオープンキャンパス「オープンスクール」では、各プログラムに共通するテーマとして「はじめて」を設定しました。「アルスコール」の根源的な意味は、新しいことに出会うこと。すなわち「はじめて」を受け入れることともいえます。「オープンスクール」を通じて、まちなかに展開する日常の余暇を楽しむための柱を育む学びの場、架空の学校「アルスコール」をみなさんに紹介します。



ワークショップ

場所：屋台 [道場門前商店街] B, C
 時間：10:00~17:00 (13:30~15:30 休み)
 予約不要

はじめてのことをするセミナー、その名も『あぜミ』。これまで『あぜミ』では、一度もやった事のないことを探し実際にやってみる一そのあとにどうだったかを自身で振り返る一言と写真を使ってメンバーに発表する、ということをおこなってきました。今回の「オープンスクール」では、はじめてやってみるためのインストラクション(指令)を商店街のパナーにしたり、クラフトマルシェの中ではじめてのことが体験できる屋台を出したりと、あなたが「はじめて」に向き合う試みを仕掛けます。



ワークショップ トークイベント ステージプログラム

場所：山口市中心市街地エリア A, C
 時間：①10:00-11:00
 ②11:30-12:30
 ③15:30-17:00
 ④17:00-18:30



※詳細や予約方法はウェブサイトをご覧ください。

『メン活』はメンバーが自分で起こしていく活動です。思いついたことを実現するために考えを深めながら、自分自身やその周辺に在るものと向き合います。それぞれのペースで練る企画には、新たな発見や生活を豊かにするインスピレーションに満ちています。今回は1日に複数の多ジャンルな企画が実現されます。ぜひ参加してみてください。



ゲストチャー

場所：コトサイト D
 (山口市中市町 3-3 山口井筒屋 2F)
 時間：13:30~15:00
 予約優先・定員 50名



「ん?」や「問い」を持ち帰ることを目的とした特別ゲストによるレクチャーシリーズ『んぜミ』。今回は「はじめて」を解きほぐすことで見える景色について考えます。これまで陶芸作品をベースに盆栽や蝋燭、火鉢、無人販売所などを通して芸術の「はじまり」を探求する仕事を数多く手がけてきた松井利夫さんを迎え、近年取り組んでいる「アート」をよく生きるための技術やしぐみとしてとらえ直す試み『ネオ民芸』『サイネンショー』について伺います。

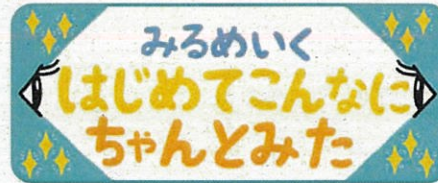
ゲストチャープロフィール

松井利夫
 まついとしお



撮影：三宅航太郎

1955年生まれ。芸術家。1980年京都市立芸術大学陶磁器専攻科修了後、イタリア政府給費留学生として国立アエツァ陶芸高等教育研究所にてエトルリアのブッコロの研究をおこなう。帰国後、沖縄のパナー焼、西アフリカの土器、縄文期の陶胎漆器の研究や再現を通して芸術の始源を研究。近年はたこぼ漁、野良仕事に没頭し、人間の営みが芸術に変換される視点と場の形成に関する研究を重ね、公開講座「ネオ民芸」の運営とその実践として「サイネンショー」の活動をおこなっている。現在、京都芸術大学教授、滋賀県立陶芸の森館長、IAC国際陶芸学会理事。



観賞会

場所：旧ディスクボックス (山口市米屋町 2-4) A
 時間：10:00~17:00 (13:30~15:30 休み)
 予約不要

「観る/見る/視る/鑑賞する」ことを意識的に「つくる(make)」で『みるめいく』。これまで、対話を通して芸術作品を鑑賞する手法「対話型鑑賞法」について学んだり、鑑賞ワークショップへ参加したり、鑑賞ツアーの企画をしたりとメンバー自身が「みる」について考える企画を実施してきました。今回は、メンバーがいかに「みる」と向き合い、深めてきたか、その楽しさや複雑さを紹介できる鑑賞会を用意します。参加するもよし、様子を眺めるもよし、記録を楽しむもよし。「みる」について一緒に考えましょう。



カフェ

場所：tog (山口市駅通り 1-4-16) E
 時間：10:00~19:00 (13:30~15:30 休み)
 予約不要

山口駅前に面するもともと「研ぎ屋」だった小さな拠点を「アルスコール」のメンバーでリノベーションしました。ここは、出会いの場であり、小さな学び舎であり、「アルスコール」の情報発信基地でもあり、心安らぐカフェでもあります。店主となったメンバーとコーヒーやサンドイッチ、今回はじめてお披露目する三角テーブルもあなたのご来場を待っています。



2023年1月22日 タイムスケジュール

